

# 環境県民フォーラムだよ！り

VOL. 37 2016年 3月 1日 発行

## “エコな～らライフ宣言” 植樹ツアーを実施しました



「エコな～らライフ宣言」は、地球温暖化の原因となっているCO<sub>2</sub>をみんなで少しでも減らそうという取り組みで、平成20年度より始めました。家庭で取り組める省エネ行動を宣言していただき、実践していただくことにより、CO<sub>2</sub>の削減につながります。また削減宣言量を集計し、宣言量に応じて野外活動センターなどの環境教育施設に植樹を行います。植樹を行うことで、その樹木がCO<sub>2</sub>を吸収します。

今年度宣言していただいた60名の中から参加者を募集し、11月28日（土）に「植樹バスツアー」を実施し、奈良県立野外活動センターを訪れました。

初めにエノキ、ケヤキ、コブシの苗木を合わせて5本植樹しました。植樹を初めて体験した人も多く、皆さま真剣に取り組まれていました。

その後、自然体験学習とネイチャークラフトの班に分かれ、自然に触れながら学びました。自然体験学習は、主に大人の方が、野外活動センターの方と吐山に生ずる植物についてのお話を交えながら自然散策しました。ネイチャークラフトは、子どもたちが落ちている木の枝や松ぼっくりを集め、自由に工作しました。みんな熱心に取り組んでおり、子どもたちの想像力には驚かされました。

昼食の後は「バームクーヘン作り」。参加者自ら炭の火起こしから生地作り、焼き上がりまでの作業を行いました。長めの竹に生地を塗りつけ、炭火にかざしクルクルと回し、一層が焼ければまた生地を塗り、炭火にかざし…を繰り返す、根気よく焼き上げていきます。参加者の皆さまは本当に上手に焼かれ、見事なバームクーヘンが出来上がりました。味も最高でした！

CO<sub>2</sub>排出量の削減のためには、各自ができることを1つずつ、そして継続していくことが大切です。当フォーラムが推進する「エコな～らライフ宣言」の取組の1つ1つの効果は決して大きなものではありませんが、みんなが取り組めば大きな力となります。まだ宣言されていない方は、是非この機会にご賛同頂ければと存じます。そして、ご参加された皆さまには、植樹にご協力いただきましたこと、この場を借りて御礼申し上げます。  
(フォーラム事務局)

「エコな～らライフ宣言」はホームページから宣言できます  
「URL : <http://www.eco.pref.nara.jp/sengen/ecocheck.html>」  
皆さまからの宣言をお待ちしております！



## エコライフ分科会

## 野迫川村で研修旅行を行いました



エコライフ分科会では、平成27年度「河川浄化への啓発」と「地域がはぐくむ川づくり」の2つのテーマで活動をしました。「河川浄化への啓発」では、継続的に行っている“アクリルたわし”の作成講習会の開催や、アクリルたわしの配布などの活動を実施しています。「地域がはぐくむ川づくり」では河川の水質の指標生物である“蛍”の生息情報の収集を計画していましたが、準備不足もあり、また、情報収集が短期間である制約もあり、今年度は行えませんでした。

10月12日～13日に「蛍の生息地」として知られる野迫川村を訪問し、生息地近くの河川の水質検査（パックテスト）を2か所実施し、いずれもCOD値が1mg/ℓ以下と低い値でした。近くには、絶え間なくあふれ出る山からの水を活用したヤマメの養殖場があり、また残念ながら今回はいけなかったのですがわさび畑もあり、観光や地域産業と清涼な川との深い関係が拝見できました。

また、野迫川村の役場の方にも鶴姫公園（風力発電機設置）で野迫川村の現況をお聞きすることができ、夜には、マツタケ料理に舌つづみと楽しい研修旅行となりました。帰りには高野山奥の院に立ち寄り帰宅しました。

（奈良環境カウンセラー協会 橋本）

## エネルギー分科会

## エコクッキング教室を実施しました

1月28日(木)王寺町地域交流センターで、24名の参加者を迎え「エコクッキング教室」を実施しました。エコ講座『家庭でできるCO2削減～ちょっとトクするエコの話～』では、王寺町生活学校の鎌倉さんから活動紹介のあと、奈良友の会が食品ロスを少なくするための工夫を紹介しました。生活学校でも食品ロスに取り組みされており、今家庭で真剣に取り組みねばならない課題だと実感しました。

調理実習では、魚の内臓の下処理等魚料理の基礎を初めて知った方も多く、コチュジャンをきかせたピリ辛煮は、塩焼きと一味違ったおいしさです。野菜たっぷりのジャンボキャベツ巻き、小松菜とわかめのスープ、大豆ご飯、オレンジカスタードを鍋帽子を使って調理しました。5分～10分沸騰させただけで鍋をコンロから下ろし、後は鍋帽子をかぶせておくと、保温力で調理ができます。素材の味がおいしいことや、鍋帽子が省エネで手間いらずである利点も感じていただけ、新聞紙や毛布で代用できることを伝えると、早速家庭で実践するとの感想に、保温料理の広がりを実感できました。食品ロスを出さない工夫として残り野菜で作った浅漬けも好評でした。

当日は奈良テレビの取材があり、その日の県政フラッシュで紹介され、取り組みを広く周知していただけました。本教室開催にあたり、王寺町生活学校の共催をいただき、エネルギー分科会、県事務局など多数の方々にご協力いただきました。ありがとうございました。

（奈良友の会 藤原）





2015年11月24日(火)大阪府堺市にある廃棄物処理会社 大栄環境グループ(株)DINS 堺と芦刃物製作所に見学に行ってきました。DINS 堺は混合廃棄物の高度選別を実現した「RAC 事業所」と廃木材から燃料用バイオエタノールを製造する「バイオエタノール事業所」がある複合型リサイクルプラントです。RAC 事業所(敷地面積 24, 013 m<sup>2</sup>)では、建設、解体系、工場系の各現場で発生したガラスくずやゴム片などの混合廃棄物を回収し、機械選別と手選別で2重、3重の選別を行うなどの10工程を経て、より精度の高い資源回収を可能にしています。例としてコンクリート片などは破碎し再生砕石に、廃プラスチックや紙くずは固形化しRPF(石炭・石油の代替燃料)に再資源化しています。バイオエタノール事業所(敷地面積 15, 000 m<sup>2</sup>)では、廃木材、廃ジュースなどから糖を回収し、発酵、蒸留によりバイオエタノールを製造出荷し自動車用燃料として使用されます。どちらも最新の技術により高品質なリサイクル資源を精製し、バイオエタノール製造プラントでは廃棄物から新エネルギーを製造し、化石燃料の消費抑制とCO<sub>2</sub>の排出削減に貢献しています。ごみとして出されたものが再生され資源になっていく過程を詳しく説明してもらい、見学できたことはとてもいい学びになりました。芦刃物製作所は堺刃物の伝統を受け継いでいて、素晴らしい刃物が出来る工程を見学することができました。

## 自然環境分科会 自然体験教室と自然環境セミナーを実施しました

### 自然体験教室 稲刈り体験&棚田の自然学習会

11月3日(火・祝)明日香・稲刈の棚田で稲刈り体験&棚田の自然学習会が開催され、30家族88名が参加されました。インストラクターとスタッフを含めて、100名以上が集まった大イベントになりました。

稲刈り、はざかけ(天日干し)、参加者のほとんどが初めての体験。子供たちは、バツヤカマキリとの遭遇に興奮しながら、元気にまじめに作業。昼食は、スタッフが心をこめて作った古代米カレー、おかわりおかわりで、鍋は見事に空っぽに。

午後から、棚田の自然学習会が行われました。棚田に咲く珍しい花やどんぐりについての話、かやねずみの巢の紹介などを通して、棚田の自然を守ることがどれだけ大切かを学んでいただきました。

### 彩雲広場 古代の道めぐりと自然体験

11月15日(日)桜井市外山(とび)地区をウォーキングする「古代の道めぐり」を催しました。これは、やまと菜の花ねっとが進める「記紀万葉の道めぐり」の桜井市バージョンの一つであり、来年4月9・10日に開催される「全国菜の花サミット in やまと」のPRと事例づくりの一環として行われました。菜の花プロジェクトを行っているフィールドを中心に古い歴史を持つ近隣の寺社を巡り、その古い歴史ゆえに残された豊かな自然環境と歴史的遺産について学び、いつまでもそれらを守っていこうという心を育むことが、持続可能な社会へ向けての大切なことであると私たちは考えています。神武東征の伝説の地で太古のロマンを感じながら歩き、建国の聖地と呼ばれる鳥見山の山麓にある「彩雲ひろば」でおいしい釜炊き御飯とおもてなし料理をいただきました。移植した菜種の油は、同じく鳥見山山麓にある等彌(とみ)神社に奉納されます。参加者は19名でした。

### 自然環境セミナー 「全国菜の花サミット in やまと」成功に向けて!!

9月13日(日)奈良市生涯学習センターに於いて、自然環境セミナーを実施しました。今回は2016年4月9日・10日に奈良県で開催する全国菜の花サミットの決起集会です。3自治体40団体総勢84名が集まり、新しく搾れた菜種油での天ぷら試食会、やまと菜の花ねっとの団体、地域未来エネルギー奈良の太陽光発電の市民ファンドについて、またクリーンエネルギー奈良の木質バイオマス発電についての事例発表を行っていただきました。未来社会についての



ヒントに満ちた発表でした。そのあと、基調講演として、菜の花プロジェクトネットワークの藤井絢子代表を講師に迎え、「菜の花プロジェクトが目指す地平」という演題でお話をいただきました。藤井さんのパワーあふれるお言葉に、参加者は改めて勇気と元気をもらったことと思います。いよいよ近づく全国菜の花サミットへ弾みがつきました。



循環型社会へ向けて  
菜の花でつなぐ日本の『道』

第16回

# 全国菜の花サミット in やまと

2016年 4月9日(土)・10日(日)

会場 桜井市民会館(シンポジウム会場)

### 基調講演 (14:30~)

法相宗大本山薬師寺管主 山田 法胤 氏  
「足るを知る心とは」



1956年薬師寺に入山し、  
橋本凝胤氏に師事。  
2009年法相宗管長・  
薬師寺管主に就任。  
近著に「ブッダに学ぶとらわれ  
ない生き方」(アスコム)  
がある。

同時  
開催

### パネル&ブース展/やまとの物産市

1日目のみ会場内で展示/周辺で出店・物販があります

#### 1日目: 4月9日(土)

シンポジウム(資料代 500円)

12:00 開場・受付  
12:30 開会セレモニー  
13:10 事例報告  
14:30 基調講演  
15:40 パネルディスカッション  
17:30 閉会  
=バスにて移動=  
18:00~20:00 交流会  
於:まほろばキッチン  
地産地消のおもてなし  
(参加費 3,500円)

#### 2日目: 4月10日(日)

分科会(参加費 1,500円)

《奈良会場》場所:奈良教育大学  
ESD・世界遺産学習  
持続可能な開発のための教育  
《桜井会場》  
観光・食・農  
山の辺の道とやまと薬膳料理  
《葛城会場》場所:葛城市中央公民館  
奈良のエネルギーと  
ファームキッチン

主催 第16回全国菜の花サミット in やまと実行委員会

共催 NPO 法人菜の花プロジェクトネットワーク・奈良教育大学

協力 奈良県環境県民フォーラム

後援 奈良県・桜井市・奈良市・葛城市・橿原市・天理市・斑鳩町・安堵町・高取町  
教育委員会「奈良県・桜井市・奈良市・葛城市・天理市・斑鳩町・安堵町」  
奈良県地球温暖化防止活動推進センター・奈良女子大学共生科学研究センター・奈良佐保短期大学  
NPO 法人奈良ストップ温暖化の会・NPO 法人奈良 NPO センター・(株)奈良新聞社(順不同)

サミットの  
内容に関する  
お問い合わせ先

第16回全国菜の花サミット in やまと実行委員会  
G&L 共生研究所 [受付・平日 9:00~17:00]  
〒630-8113 奈良市法蓮町 956-11  
☎090-3489-5527 FAX: 0742-23-2743  
e-mail oishi@cc.nara-wu.ac.jp hideko.nishida@gmail.com

スマートフォン  
パソコンから  
菜の花サミット  
検索



# 分科会

第2日目 4/10 (日) ホテル ウェルネス大和路 (am9:00 出発)

参加費  
1,500 円  
(昼食代含む)

## 1 奈良会場 奈良のみ am8:30 出発

ESD・世界遺産学習  
持続可能な開発のための教育

開始時間:am10:00

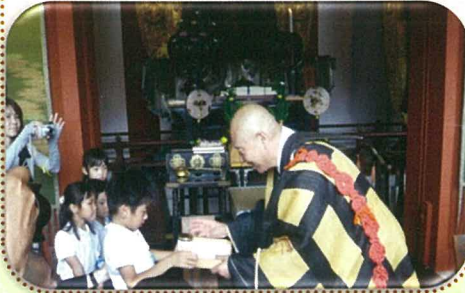
会場:国立大学法人奈良教育大学  
次世代教員養成センター

コネクター:奈良教育大学准教授 中澤 静男

報告:幼稚園・小学校での取組み事例紹介  
講演:「ESDと菜の花プロジェクトの役割」

認定 NPO 法人環境文明 21 共同代表 藤村 コノエ

共催:奈良教育大学



## 2 桜井会場 桜井駅 Pm2:30 解散

観光・食・農で地域を元気に!

開始時間:am10:00

農業の6次産業化施設の見学と藤原京旧跡・山の道の道では、菜の花の香りと古代のロマンに浸り、体に優しい菜種油と薬膳料理のお弁当で、心身共にリフレッシュ。

◇協力 なら食と農の魅力創造国際大学校  
橿原市世界遺産推進課  
柳本もてなしのまちづくり会  
奈良橋プロジェクト推進協議会  
やまと薬膳「いってん」



## 3 葛城会場 大和八木駅 Pm 2:00 解散

奈良のエネルギーとファームキッチン

開始時間:am10:00

会場:葛城市中央公民館

コネクター:奈良県地球温暖化防止活動推進センター  
センター長 遊津 隆義

事例報告

- 1 エコ葛城市民ネットワーク (キャンプナイトの集い)
- 2 市民生活協同組合 ならコープ (菜の花エコプロジェクト・エネルギーの取り組み)
- 3 地域未来エネルギー奈良 (大膳光市民共同発電から小水力・木質バイオマス利用へ)
- 4 (株)グリーンエナジー奈良 (木質バイオマス発電)
- 5 奈良県エネルギー政策課 (第2次奈良県エネルギービジョンの推進)



[エクスカーション] 場所:薬師寺事務所 (写経道場) ※近鉄西ノ京駅前 内容:お写経体験及び伽藍めぐり  
時間:14:30~17:00 (集合:14:20) 参加費:実費 (お写経代・拝観料) 連絡先:黒飛 (070-1314-2258)

会場アクセス

シンポジウム

### 桜井市民会館

〒633-8585  
奈良県桜井市大字栗殿 202 番地  
近鉄大阪線「桜井駅」  
JR 万葉まほろば線「桜井駅」より  
徒歩約 10 分

※市役所や中央公民館と共同で利用しているため、駐車場に限りがございます。出来るだけ公共交通機関をご利用ください。



お申込み方法

Webサイト

<https://www.nara-np.co.jp/event/ev1601n.html>  
資源節約のため、Web 上でのお申し込み、ご協力をお願いします。

お申込み・  
宿泊に関する  
お問い合わせ先

FAX

**FAX:0742-32-2771**

下記「お申込みフォーム」にご記入の上、送信ください。

**(株) 奈良新聞社**

TEL:0742-32-2112

◆お申込みフォーム

**FAX.0742-32-2771**

第 16 回 全国菜の花サミット in やまと  
申込期限:平成 28 年 3 月 15 日

【 新規・変更・取消 】				申込み 平成 年 月 日			
ふりがな	性別	ふりがな	所属・事業所	Fax			
氏名	区分						
住所	(〒 - )	連絡先	携帯	E-mail			
申し込み当番所 ご希望に	4/9 (土)	シンポジウム※1 (資料代 500 円)	交流会 (参加費 3,500 円)	4/10 (日)	① 奈良	② 桜井	③ 葛城
宿泊	4/9 (土)	ホテル名	3人部屋	4人部屋	ワイド部屋(相部屋)	喫煙	
		ホテル ウェルネス大和路	(8,000 円(税込))	(7,500 円(税込))	(7,000 円(税込))	喫煙ルーム希望	

※1 シンポジウムのみ参加の場合も申込をお願いします。シンポジウム資料代(500 円)については、全員当日受付でお支払下さい。  
※宿泊料金は、1泊朝食付料金となります。部屋数の関係上、指定タイプ以外の部屋に変更させて頂く場合がございますので予めご了承ください。  
※申込受付後、受付メールを送付いたします。当日受付へご持参下さい。また、交流会、宿泊参加申込者には別途確認書を送付いたします。  
※キャンセル料は、当日100%、前日 50%、1週間前 20%、2週間前 10%の代金をお支払いいただきます。



# 平成28年度総会・交流会のお知らせ



日時：平成28年 4月19日（火） 午後

場所：奈良県文化会館 集会室A・B 会員の皆様には詳細は追って連絡いたします。

## 代表より メッセージ

最近では異常気象による集中豪雨の発生や大型台風、竜巻などによる自然災害が頻発しています。この現象は地球温暖化による海水温度の上昇が原因の一つであると言われています。また有害物質や廃棄物の排出も更に削減する必要があります。そのため、県民フォーラムが地道に進めているような市民ひとりひとりの生活スタイルや街の仕組みを低炭素型、循環型に変革していく事がますます重要になってきたのではないかと思います。

さて、現在奈良県環境総合計画（2016～2020）が審議、策定されており、「豊かな自然と歴史との共生、美しい景観と持続可能な暮らしの創生」～愛着と誇りの持てる「きれいに暮らす奈良県スタイル」の構築・推進～を基本理念にした取り組みを進める方向となっています。奈良県環境県民フォーラムは各地域で活動されている事業者、団体等で構成しており、奈良県と協働しながらこの環境総合計画を推進します。県が提唱する「きれいな奈良」を目指した取り組みとして、大和川を清流に、廃棄物のない街に、世界遺産を大切にしたいきれいなまちづくりを進めていくには、市民や事業者が環境配慮商品を優先的に購入して使用するグリーン購入の促進、更に森林や生き物の観察など環境学習の推進といった取り組みが大切です。

さて、今年平成28年4月9、10日には「第16回全国菜の花サミット in やまと～循環型社会へ向けて 菜の花でつなぐ日本の道」が桜井市民会館をメイン会場にして開催される予定です。これらを通じて人の輪が大きく広がり、これを機会に地域に根ざした活動により、人々が現代の生活やライフスタイルを見直すきっかけになるよう期待しています。

奈良県での各種団体や事業者と行政の取り組みを環境県民フォーラムの組織を通じて相互に交流しながら効果的な環境保全活動を更に活性化していきたいと考えています。皆様におかれましても今年も活発な取り組みを推進していただくようよろしくお願い申し上げます。（代表委員 楠下）

募集中！！

## エコな～らライフ宣言



- ・CO2ダイエットに取り組んでいただける方からの宣言を募集中です！
- ・是非宣言し、植樹ツアーに参加しましょう！

宣言方法は以下の二通り

1. チラシに記入してFAXで送信（0742-22-1668）
2. 環境情報サイトエコならの宣言 web サイトから宣言  
（<http://www.eco.pref.nara.jp/sengen/>）

### 賛助会員募集

奈良県環境県民フォーラムでは賛助会員として活動をご支援いただける企業、団体等を募集しています。当フォーラムの活動をご理解いただき、賛助会員としてご支援下さいますよう、お願い申し上げます。

## 特典

1. 広報誌「フォーラムだよ！り」等刊行物をお届けします。
2. ホームページに随時氏名（ご希望の方）を掲載いたします。
3. 主催事業（省エネ、省資源研修、エコクッキング教室など）に優先的にご参加いただけます。

編集・発行：奈良県環境県民フォーラム

事務局：〒630-8501 奈良市登大路町 30 番地 県環境政策課内 TEL:0742-27-8732 E-mail:kankyo@office.pref.nara.lg.jp